

03

げつようび

かんりょうした！

ヨハネ
19章 30節

イエスは、酸いぶどう酒を受けられると、「完了した」と言われた。そして、頭をたれて、霊をお渡しになった。

イエス様が十字架の上で最後におっしゃったことばを覚えてありますか。「完了した」です。そうして息をひきとられたイエス様は、たましいが離れて3日目に復活されました。この事件によってイエス様はすべての人の根本問題を完全に解決されました。それから、復活されたイエス様を心に受け入れた人は、だれでも、このみことばが成就する祝福が回復したのです。

私たちはイエス・キリストを通して神の子どもになりました。そのような私たちの過去と今、未来のすべての問題は、イエス・キリストの御名ですでに完璧に解決されました。ですから、心配する必要はありません。しかし、家の中で大人たちの問題を見て、心が痛くなることがあるでしょう。これからは、神様が私に備えてくださった答えを発見することを祈って、みことばに従っていきましょう。勉強が苦手でも大丈夫です。私のために神様が備えてくださったことを見つければ良いのです。

周りの人のことばに揺れずに、信仰と実力を準備しましょう。正確な時に神様が門を開けてくださるでしょう。今日も心配を捨てて、みことばに集中して、信仰と実力を誠実に準備するレムナントになりましょう。

きょうのみことば

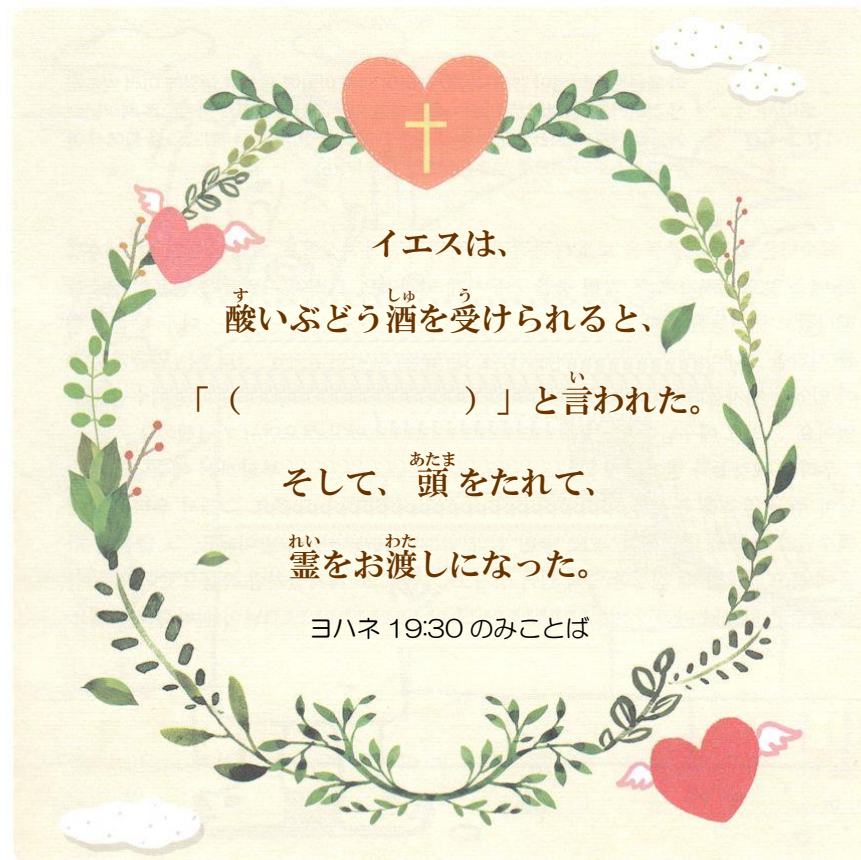


きょうのいのり

神様、ありがとうございます。イエス・キリストによって私のすべての問題が完全に解決されたことを信じて、信仰と実力を準備することができますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



きょうのみことばから（ ）に入ることばを見つけて書いて、私を救ってくださったイエス・キリストの御名によってお祈りしましょう。



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料

04

かようび

ふっかつされた イエスさまを しんじます

ローマ 1章 2～6節

—この福音は、神がその預言者たちを通して、聖書において前から約束されたもので、(2)聖い御霊によれば、死者の中からの復活により、大能によって「公」に神の御子として示された方、私たちの主イエス・キリストです。(4)あなたがたも、それらの人々の中であって、イエス・キリストによって召された人々です、—このパウロから、(6)

イエス様はいつも弟子たちを守って、みことばによって導いてくださいました。そのようなある日、イエス様がむちで打たれて、十字架につけられて息をひきとられました。すると、たくさんいた人々はすぐに信仰の場所を離れ、兵士たちは弟子を殺そうと探し回り始めました。弟子は、とても恐ろしくて大変な時間を過ごさなければなりません。そのような中で、イエス様は3日目に復活されました。そして、そのような状況でも、信仰の場所を離れることなく留まっていた弟子たちをオリーブ山に呼ばれました。弟子たちはあまりにもうれしくて、復活されたイエス様を信じました。そして、イエス様が語られるみことばを一つものがさないで聞いて記憶しました。

私たちは当時の弟子たちと同じ場所にいることはできません。しかし、彼らのように復活されたイエス様とイエス様がくださったみことばを握るとき、同じ祝福を受けて勝利することができます。ですから、私たちはいつもイエス様のみことばを記憶しなければなりません。良いときでも困難な状況でも関係なく、いつもです。そのみことばを心に抱いて祈るとき、まことの霊的な力が与えられます。その力で弟子のように福音でまわりの人を生かして、神の国が臨む働きをするようになるでしょう。今日からその日が臨むことを祈りましょう。

きょうのみことば



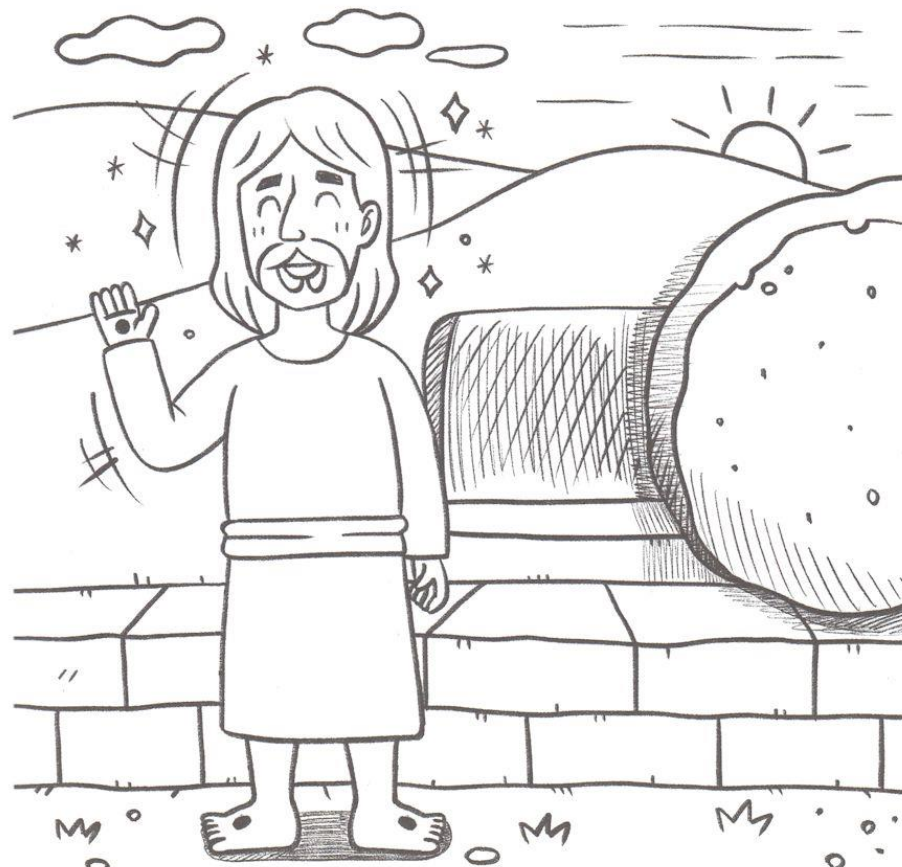
きょうのいのり

神様、ありがとうございます。どんな状況でも、復活されたイエス様を信じる信仰を守ることができますように。そして、福音の証人になるように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈ります。アーメン



いろ 色をぬろう

神様のみことばどおりに復活されたイエス様は、お墓から出て来られました。絵に色を塗りながら、私の知っているイエス様について考えてみましょう。



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料

05

ふくいんの きじゅん

ずいようび

ローマ
12章 2～3節

この世と調子を合わせてはいけません。いや、むしろ、神のみこころは何か、すなわち、何が良いことで、神に受け入れられ、完全であるのかをわきまえ知るために、心の一新によって自分を変えなさい。私は、自分に与えられた恵みによって、あなたがたひとりひとりに言います。だれでも、慰うべき限度を越えて慰い上がつてはいけません。いや、むしろ、神がおのおのに分け与えてくださった信仰の量りに応じて、慎み深い考え方をしなさい。

だれでも良い行いとは何か、悪い行いとは何か判断するための基準を持っています。私の基準で見て、良い行いをする人を見れば気持ちが良いのですが、悪い行いをする人を見れば、気分が悪くなります。また、悪い行いをする人には罰が当たれば良いのに、と考えるでしょう。しかし、私の基準によって定まった狭い心と考えでは、友だちを助けることはできません。むしろ、私の心に合わないので、けんかをして争いが起きるでしょう。ですから、私たちの基準は、すべてを超越した福音の契約でなければなりません。福音にはすべての人を生かそうとされる神様の計画が入っているからです。

福音の基準によって人と世の中を見れば、以前とは違った選択ができます。友だちを生かされて、先生も生かされ、親も生かされる神様の計画によってすべてのことを見ることになるからです。このときから、サタンがつくこの世の基準が自然となくなるので、暗やみの勢力に勝てるようになるでしょう。

今日から福音の絶対価値を発見して、神様の基準である福音を刻印する時間を持ちましょう。その時間を積み重ねて、やがてすべての人を生かす福音の証人になるでしょう。



きょうのみことば



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。この世の基準ゆえに失敗するのではなく、神様がくださった福音の基準で生きることができるようになります。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



みことばを
てきよう
適用しよう

ものの見方が私の基準による見方になっていませんか。その内容が福音の基準に変わるように、下に書き出してお祈りしましょう。



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料

06

もくようび

くらやみ ぶんかに だまされないで

マタイ イエスは近づいて来て、彼らにこう言われた。「わたしには天においても、地においても、いっさいの權威が与えられています。(18)

聖書のレムナントは、暗やみに陥った世の中を見る目がありました。ノアはネフィリムに陥った人々を見て、モーセはエジプトの奴隷になったイスラエルの民を見ました。現場を見たレムナントは、自分のための神様の計画を悟ることができました。さらに神様の計画を自分のこととして握るようになりました。ノアは箱舟を作ることを、モーセはイスラエルの民をエジプトから解放させることを、自分に与えられた神様の計画として握りました。このように、ひとりが暗やみに陥った現場を見て神様の計画を握るとき、神様がなされる驚くべきみわざが始まりました。

私たちが生きているこの時代は、偶像、迷信、占いが文化で包装されて、私たちの中に深く入ってきています。優雅で素晴らしい形で、おもしろくて楽しい遊びとして近づいてくるのです。私たちはこのような暗やみに陥った世の中を見る目を持たなければなりません。それとともに神様が私に与えてくださったタラントによって世の中に挑戦する準備をしなければなりません。そのとき、神様が暗やみ文化にだまされない知恵と証拠をくださるでしょう。霊的な目で現場を見るレムナントの奥義を味わうように祈ります。



きょうのみことば



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。サタンが光の御使いを装っている暗やみ文化にだまされないで、霊的戦いをするまことの勇士として立つことができますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



みことばを
適用しよう

暗やみ文化に陥ったこの時代を生かすために、神様が約束してくださった霊的な力を求める祈りを書いて、心から祈りましょう。

イエスは近づいて来て、彼らにこう言われた。

「わたしには天においても、地においても、いっさいの權威が与えられています。(マタイ 28:18)

暗やみ文化に立ち向かう私の祈り



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料

07

きんようび

かみさまの けいかく

I ペテロ

1章 9節

これは、信仰の結果である、たましいの救いを得ているからです。

救われた私たちにも問題や葛藤、苦しみは訪れます。気持ちが暗くなる時もあります。友だちが私の心にずっと寄り添ってくれる時もありますが、そうではない時もあります。また、家に帰ると一番楽しいはずなのに、親や兄弟姉妹のゆえに腹が立ったり悲しくなったりもします。そのようなとき、私たちが自分の気持ちのために簡単にだまされることがあります。どのようにしなければならぬのでしょうか。

他の人の何かのせいにせず、私がなぜそのような気がするのか、神様に質問しましょう。それとともに、三つのことを考えて見つけましょう。

1つ目、そうなるしかなかった当然の理由です。2つ目、そのことを許された神様を認めて、神様が必要とされることを見つかけましょう。3つ目、神様がそのことに隠された絶対計画です。神様がなぜそのようにされたのか質問すれば、心に答えを与えてくださるでしょう。みことばによって現わしてください。これからは、私の感情をしっかりと見て、毎日勝利するレムナントになりましょう。



みことばを
適用しよう

家庭の霊的な雰囲気（れいいてき ふんい き）を壊す（こわ）いちばん大きな原因（げんいん）はなにかを家族（かぞく）といっしょにフォーラム（フォーラム）して、神様（かみさま）の隠（かく）された計画（けいかく）を見（み）つけましょう。



きょうのみことば



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。私の心配（しんぱい）を超えて、神様が隠（かく）しておられる当然（とうぜん）、必然（ひつぜん）、絶対計画（ぜったいけいかく）を見（み）つけるレムナント（レムナント）になりますように。生きておられるイエス・キリストのお名前（なまえ）によってお祈（いの）りします。アーメン



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料

かみさまの ちからを じゅうでん!

ピリピ キリスト・イエスにおいて上に召してくださる神の栄冠を得るために、目標
3章12~14節 を目指して一心に走っているのです。(14)

運動したり、仕事をたくさんしたりすれば、からだが疲れます。不安なことや腹が
立つことが起これば、心も疲れます。それよりさらに苦しいことがあります。それは
霊的に荒廃することです。すべてのことがごちゃまぜになってしまいます。からだ、
心、霊が一度に悪くなれば、最悪の状態になります。おとなたちは、時々このよう
な状態になるのですが、解決する方法を知らず、快楽に陥ったり、自分も知らない
間に何かに引きずられて悪い判断をしたりもします。

私たちは今から、どんな状況がきても暗やみの権威に勝つ神様の力を持ったなけ
ればなりません。そのために、私たちはからだと心が急に悪化したとしても、神様
に集中できる訓練が必要です。神様に集中する時に正確な判断ができるからで
す。最も良い方法は、長い呼吸に祈りを取り入れて、ゆっくり黙想することです。呼吸
をゆっくり長くすれば、心臓も静かに動くようになって、私たちのからだもすぐに
正常に戻ります。

おとなになれば、腹が立つことやピンチが差し迫ってくることがさらに多くなるで
しょう。しかし、今から神様の力を充電する祈りに集中できるならば、どんなこ
とも問題にならないでしょう。



きょうのみことば



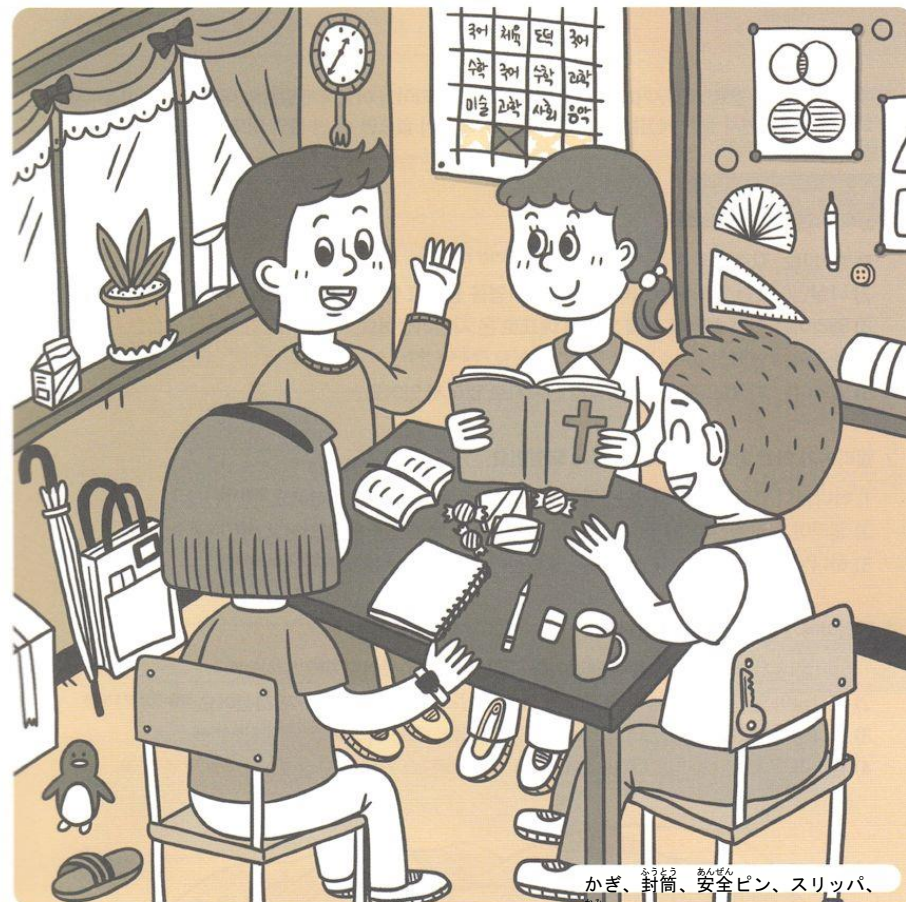
きょうのいのり

かみさま 神様、ありがとうございます。祈りの奥義を通して、神様に集中して、神様
がくださる力を充電して、今日をはじめられますように。生きておられる
イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



絵を
見つけよう

暗やみの力に勝てる力を持った友だちが、神様のみにことばを受けて
フォーラムしています。絵の中の隠れた絵を見つねながら
神様のくださる力が私にも臨むように祈りましょう。



かぎ、封筒、安全ピン、スリッパ、
紙でおったメンコ、フォーク、ボタン



きょうのでんどう

あ ひと
会う人

じゅんば しりょう
準備する資料